

## 2020年より漸次中国独自測定モード CATC を導入

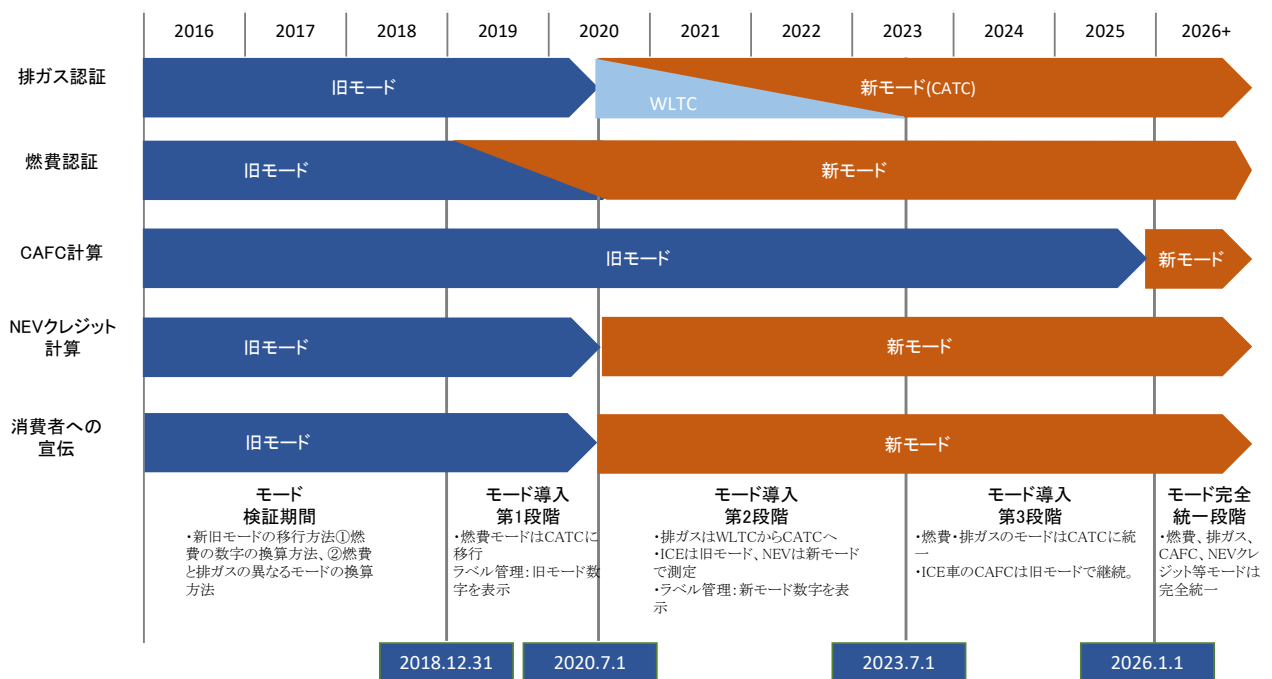
中国の排ガス・燃費規制の試験方法を見ると、実際の道路環境や走行状況をより正確に反映するため、WLTCをベースにした中国モード(CATC=China Automotive Test Cycle)を制定。中国ではCATCを、現行の燃費測定方法のNEDC(New European Driving Cycle)と2020年に導入する予定のWLTC(Worldwide harmonized Light vehicles Test Cycles)に次ぐ独自の統一測定モードとして導入しようとしている。

CATC導入の背景は、NEDCモード燃費と実走行燃費との乖離が30%以上と大きいことが指摘されたことにある。これを受け、中国市場向けに最適な測定サイクルと測定方法の制定を2015年5月より開始し、2017年内に測定モードの検証作業を完了した。CATCは、低速、中速、高速、超高速といった4つの走行パターンから構成される。CATCの初期試験データから見ると、最大加速、最大減速、およびアイドリングストップの利用比率以外の主要項目はWLTCとの差は大きくないが、中国の走行環境に合わせて微調整されている。

2018年1月に中国政府の諮問機関である電動車百人会で発表された「中国モード(CATC)導入メカニズムの研究」では、排ガス、燃費、企業平均燃費(CAFC規制)、NEVクレジット(NEV規制)、消費者に対する公知の5分野においてそれぞれの導入時期を検討。第1フェーズでは2018年末までCATC測定モードの検証を完了、2020年7月まで燃費測定モードをCATCに移行する。第2フェーズでは2023年7月までに排ガス測定をWLTCからCATCへ移行するが、それまで排ガス測定はICE車が旧モード(WLTC)、NEVはCATCがそれぞれ適用される。さらに第3フェーズでは、2026年1月までに燃費と排ガスの測定モードをCATCに統一し、2026年以降は測定モードを完全統一する計画である。

2018年7月時点で検討中の第5段階燃費規制は既にCATCを採用することを明確化している模様。ただ、第5段階燃費規制の燃費目標値(4.0ℓ/100km)はNEDCモードの目標値で、CATCとNEDCとの換算方法はこれから作成するとされる。

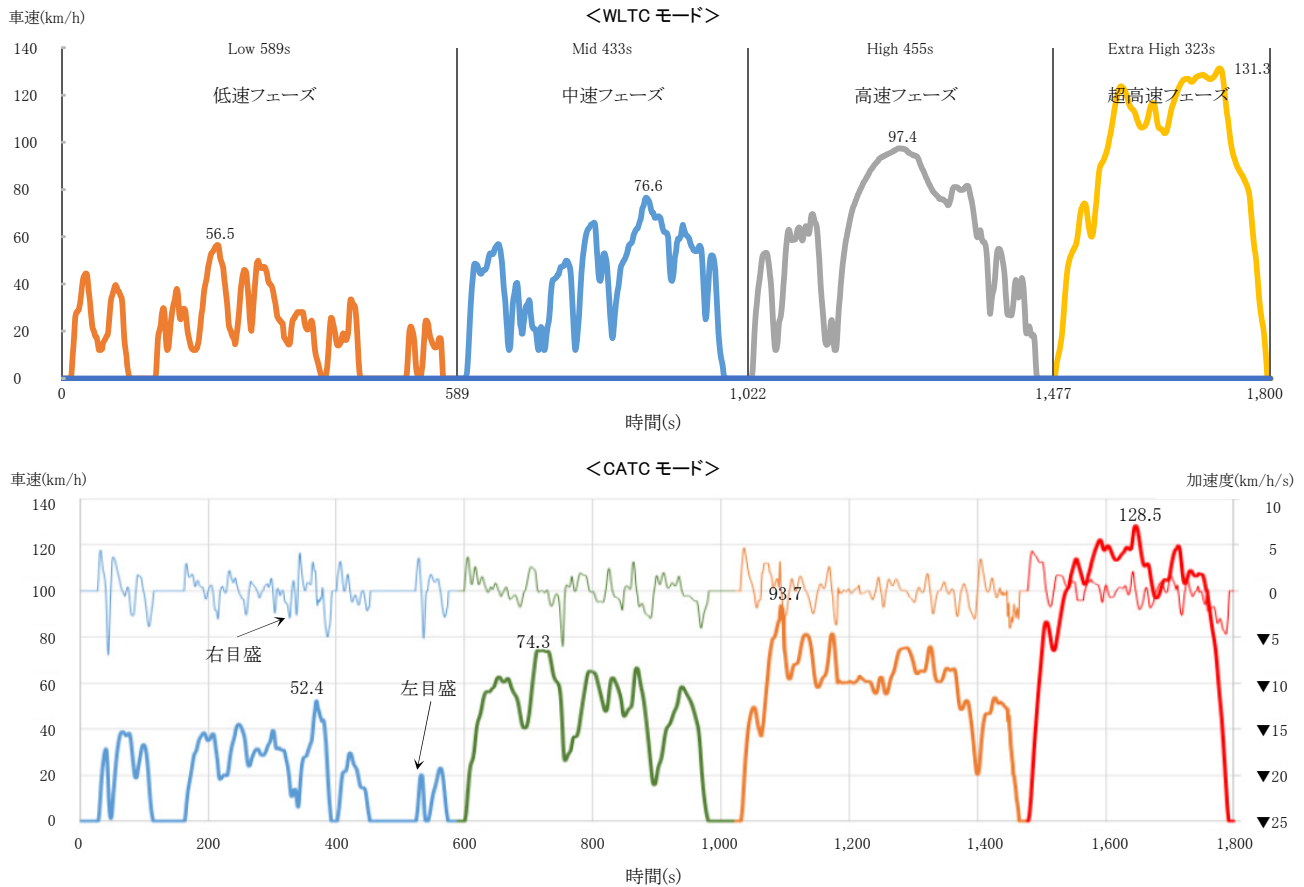
【中国、新テストモード(CATC)の導入ロードマップ(検討案)】



注) CATC = China Automotive Test Cycles

(2018年1月百人会の発表資料より作成)

【中国、WLTCモード、モード(CATC)の時間車速概要図】



注)中国モード(CATC)のデータは環境保護部など政府機関が発表した初期試験データを採用。

(中国環境保護部の広報資料より作成)

【中国、各テストモードと実際採集データと乖離比較】

指数	採集データ	GIS加重	NEDC	FTP75	WLTC	CATC
平均速度(km/h)	26.47	29.88	33.6	33.9	46.4	28.97
運行平均速度(km/h)	35.47	36.35	43.5	40.9	53.2	37.19
平均加速度(m/s <sup>2</sup> )	0.47	0.47	0.53	0.62	0.53	0.45
平均減速度(m/s <sup>2</sup> )	-0.53	-0.52	-0.75	-0.71	-0.58	-0.50
加速比率(%)	27.74	29.14	23.2	31.1	30.9	28.67
減速比率(%)	25.53	26.40	16.6	27.1	28.6	26.39
等速比率(%)	21.35	22.41	37.5	24.7	27.8	22.83
アイドリング比率(%)	25.38	22.05	22.6	17.2	12.7	22.11

注)GIS = Geographical Information System, CATC=China Automotive Test Cycles。

(2018年1月百人会の発表資料より作成)

【中国、各テストモードと実際採集データと比較】

指数	NEDC	FTP75	WLTC	CATC
平均速度	12.45%	13.45%	55.29%	▼3.05%
運行平均速度	19.67%	12.52%	46.35%	2.31%
平均加速度	12.77%	31.91%	12.77%	▼4.26%
平均減速度	44.23%	36.54%	11.54%	▼3.85%
加速比率	▼20.38%	6.73%	6.04%	▼1.61%
減速比率	▼37.12%	2.65%	8.33%	▼0.04%
等速比率	67.34%	10.22%	24.05%	1.87%
アイドリング比率	2.49%	▼22.00%	▼42.40%	0.27%

注)各テストモード/GIS加重の結果。

(2018年1月百人会の発表資料より作成)